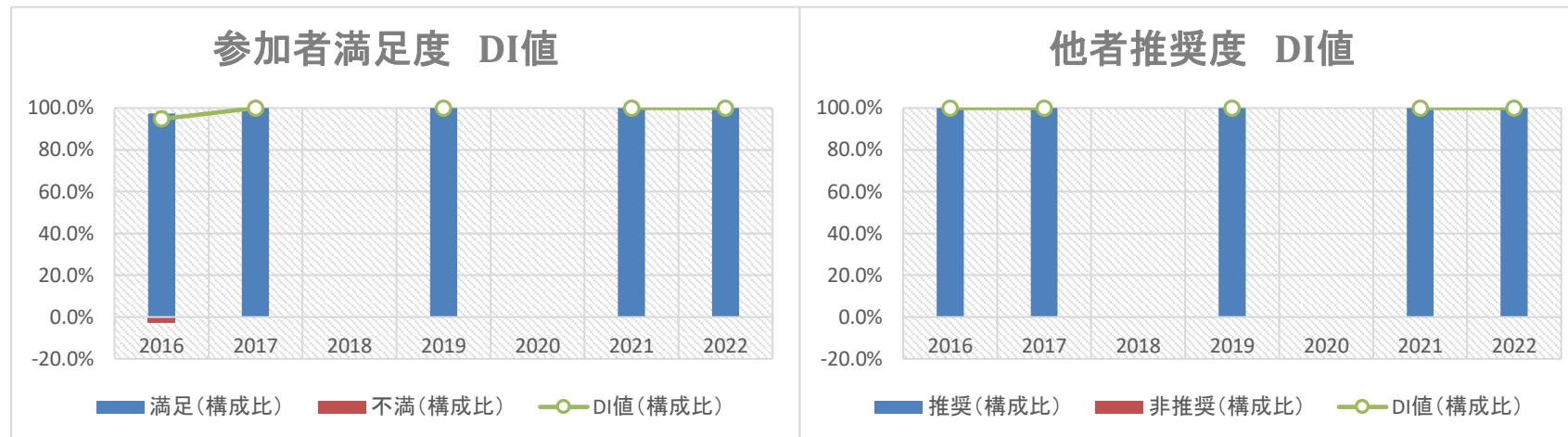


## 財団指定調査課題事業

### <事業概要>

大学コンソーシアム京都の事業の見直し・改善や新規開発・高度化、財団加盟校への情報提供に資することを目的に、2015年度から指定調査課題を設定し、専門分野の研究者による調査研究を実施しています。

調査結果は、年度末に成果報告会・交流会を開催して、財団加盟校の教職員をはじめ、ひろく一般へ公開するとともに、取りまとめた冊子を加盟校等へ提供しています。



※2018年度は事業未実施。2020年度は事業を実施するも成果報告会未実施のため共通指標を収集していない。

### <参加者の声>

- 連携活動の実態を知ることができた。
- 大学間連携の具体的な取組内容を知ることができて、大学コンソーシアムの意義を再認識することができました。
- オンデマンド配信があればさらに参加しやすいのではと思う。

### <参加者の声を受けて改善を図った点>

- 参加者からハイブリッド方式は資料（パワーポイント）が見にくいとの意見があったため、開催形態をオンラインに限定して実施した。
- 広く加盟校に研究成果を周知すべく、第6ステージ（2024-2028年度）における「共同研究調査」（現在検討中）において同様の報告会を実施する場合はオンデマンドでの配信を検討する。

### 【総括】

新型コロナウイルス感染症の影響がいくばくかあったものの、2022年度指定調査課題は当初の予定通り調査研究を実施することができた。各研究グループが叡智を集結させて調査研究を進めた結果、大学コンソーシアム京都は、各事業部が抱える各種課題に対し、貴重な提言を受け、今後の事業の方向性を検討する礎を得た。

2023年度については、大学コンソーシアム京都の「第6ステージプラン（2024-2028年度）」策定に際し、既存事業の今後の方向性等を検討する時期であることから、課題の募集を停止している。

なお、「第6ステージプラン（2024-2028年度）」における本事業については、解決すべき課題設定のあり方、研究期間の延長、IRの視点に基づく新たな方向性等、従前の課題を解消した「共同研究調査」としてスキームの再構築を鋭意検討している。

### 参加者満足度

|          | 2016  | 2017   | 2018   | 2019   | 2020 | 2021   | 2022 |
|----------|-------|--------|--------|--------|------|--------|------|
| 満足(名)    | 37    | 4      | 未実施    | 8      | 未実施  | 12     | 2    |
| 不満(名)    | 1     | 0      |        | 0      |      | 0      |      |
| 満足(構成比)  | 97.4% | 100.0% |        | 100.0% |      | 100.0% |      |
| 不満(構成比)  | -2.6% | 0.0%   |        | 0.0%   |      | 0.0%   |      |
| DI値(構成比) | 94.7% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |      |        |      |
| 参加者数(名)  | 423   | 18     |        | 20     |      | 12     | 2    |

### 他者推奨度

|          | 2016   | 2017   | 2018   | 2019   | 2020 | 2021   | 2022 |
|----------|--------|--------|--------|--------|------|--------|------|
| 推奨(名)    | 34     | 2      | 未実施    | 6      | 未実施  | 9      | 1    |
| 非推奨(名)   | 0      | 0      |        | 0      |      | 0      |      |
| 推奨(構成比)  | 100.0% | 100.0% |        | 100.0% |      | 100.0% |      |
| 非推奨(構成比) | 0.0%   | 0.0%   |        | 0.0%   |      | 0.0%   |      |
| DI値(構成比) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |      |        |      |
| 参加者数(名)  | 423    | 18     |        | 20     |      | 12     | 2    |

※DI (Diffusion Index)値とは

「良い／悪い」「上昇／下落」といった定性的な指標を数値化して、単一の値に集約する加工統計手法のこと。または、この方法によって得られた指数をいう。DIは、時系列データであれば値の増加(プラス)／減少(マイナス)、サーベイデータ(アンケートなど)であれば回答を良い／悪いなどの属性に分類し、その属性の個数を集計して全系列数に占める割合などから算出する。

<http://www.itmedia.co.jp/im/articles/0707/09/news108.html>